

大会プログラム

大会プログラム

9:00～ 受付〔本館2階たちばなホール〕

10:00～12:05 一般演題発表

口演 オンラインによる発表（ライブ配信）となります。

〔A会場：看護学部棟2階N201講義室〕

〔B会場：看護学部棟3階N301講義室〕

〔C会場：看護学部棟2階N203講義室〕

※示説は全てオンデマンド配信となります。

12:05～13:00 昼休憩

13:00～13:10 挨拶〔本館2階たちばなホール〕

13:10～14:10 特別講演〔本館2階たちばなホール〕

「新型コロナウイルス感染症対策

～これまでにわかったこと、これから解決すべきこと～」

講師：三嶋 廣繁 氏

（愛知医科大学病院感染症科教授）

座長：澁谷 いづみ 氏

（愛知県瀬戸保健所 所長）

14:20～16:10 シンポジウム [本館2階たちばなホール]

テーマ：「それぞれの新型コロナウイルス感染症対策の軌跡」

1. それぞれの軌跡

演者：稲葉 静代 氏（岐阜県岐阜保健所 所長）

2. 最前線で患者対応と感染予防対策にあたった保健師の立場から

演者：日高 橘子 氏（元名古屋市中保健センター 保健予防課長）

3. 高齢者施設における感染症対策と食の役割

演者：小島 三枝 氏（特別養護老人ホーム楓林花の里 管理栄養士）

4. 新型コロナウイルス感染症への公衆衛生対応の俯瞰

演者：尾島 俊之 氏（浜松医科大学医学部健康社会医学講座 教授）

座長：鈴木 まき 氏

（三重県伊勢保健所 所長）

坂本 真理子 氏

（愛知医科大学看護学部 学部長）